2020年12月22日

各　位

会 社 名　株式会社ケーエルエーコーポレーション
代 表 者 名　代表取締役社長執行役員　ケン ユン ユン
（コード番号 6 5 4 0　東証プライム市場）
問 合 せ 先　執行役員 経営企画部長　宮 原 博 生
（TEL　0 7 3 － 4 4 2 － 1 2 1 1）

2020年3月期第3四半期（中間期）連結業績予想の修正に関するお知らせ

2020年3月31日に公表いたした2020年3月期第3四半期（中間期）（2019年4月1日～2020年9月30日）の連結業績予想に関しまして、下記のとおり修正を行なうことといたしましたのでお知らせいたします。

記

1．2020年3月期第3四半期（中間期）（2019年4月1日～2020年9月30日）の連結業績予想の修正

	売上高百万	営業利益百万	経常利益百万	親会社株主に帰属する中間純利益百万	親会社株主に帰属する中間純損失（△）百万	1株当たり親会社株主に帰属する中間純損失円
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	96,000	5,300	55,000	51,000	△4,000	△90.11
今回修正予想（B）	85,000	6,000	55,000	55,000	15,000	338.10
増減額（B－A）	△11,000	△1,300	△11,000	△11,000	△19,000	－
増減率（%）	△11.5	△24.5	△11.5	△21.6	△475.0	－
（参考）当中間期実績（2019年4月期中間期） | 96,147 | 5,304 | 55,301 | 55,918 | 8,775 | 198.04 |

2．修正の理由

売上高は、当期間における主力ディスプレイパネルの販売が堅調に推移していることから当初予想を上回りました。営業利益は、期ずれ分の売上高が、期ずれ分の売上原価を上回り増益となりましたが、主力プラットフォームである「Switch」（スイッチ）、「Wii U」（ウィーユー）の販売減少により、当初予想を下回りました。経常利益は、「任天堂ニューアクセサリーファンド」の運用による収益が増加したものの、当期に計上を見込んでおりました、ヴァーミリオン・ディザイアズ（米国）の米国内での訴訟案件が新しく生じた事や、海外子会社の訴訟の影響も加わり、当期を下回りました。中国ゲームコンテンツ事業関係会社第一波の決算が出たものの、事業開始による先行投資の増加を織り込み、当期に届きませんでした。ヴァーミリオン・ウェポンに関しましては、今年度中に、2020年4月30日に発生した当社の子会社の事故調査における報告内容の影響を受け、当社ゲーム・ウェポンを販売の当期中止となりました。当年1月の当期中間決算発表時を上回り推移しているものの、中国当期における収益の増加により、当期に届きませんでした。

事業内容は、キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローの区分において、「税金等調整前当期純利益」に調整項目を加算する形式で表示しています。税金等調整前当期純利益は、法人税、住民税及び事業税等の税金を控除する前の段階の利益であり、企業の収益力を評価する上で重要な指標とされています。

なお、当期純利益は、法人税等の税率変更や繰延税金資産の回収可能性の見直しなどの特殊な要因を含まない、経常的な収益力を反映した数値として、投資家や金融機関が企業の財務健全性を評価する際に参照する指標です。

[1] 「税金等調整前当期純利益」という名称は、会計基準上は「税引前当期純利益」を意味します。https://www.accountingtoys.jp/terms/pl/income/tax.html